市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成21年4月21日(火)午後7時00分~午後8時42分		
会場	柴橋多目的研修集会施設	出席者数	32人 (男30·女2)

地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)

開会の後、次第に従って進め、市長講話、質疑応答の内容は、次のとおり。

- ・ 市長から、直ぐ取り組んでいる 景気雇用対策や、中長期的な計画としての 安全・安心なまちづくり、 少子化対策、 高齢化対策、市の財政状況等、 市の現状についての講話があった。
- ・ 質疑応答の内容

新しい工業団地ができるが、雨水の排水対策や用水路の確保についてどうなるのか。

雨水・用水の問題については、現場を見て、今後支障のないようにしたい。 雨水は、緑地帯を設ける等しながら南側の排水路に流し、工業高校の下流 の幹線にもって行くと聞いている。

柴橋から平塩の方に行く落衣の十字路までの道路は、通学路になっており、 交通安全上心配がある。

交通量優先度が高い道路であり、早く対策を考えたい。また、平塩橋の問題もあり、スマートインターの利用等も増えることが予想され、対応の方向性を決めて取り組んでいく。

さくらんぼの雨よけハウスの張り替えに対する助成措置はないのか。

紅秀峰の雨よけハウスへの支援はある。県でも支援制度があり、今年度予算化もされている。古くなったハウスを同じ形だと難しいということだが、制度自体の中身を農林課の方から聞いていただきたい。

うろこや寒河江店の向いに「カワチ」が建設され南側に道路が切られており、その道路を西側に伸ばし、寺山を通って柴橋平塩線につなげる道路の 建設は考えられないか。

建設課に話をしてみる。

市庁舎の3階4階の床が傾いていて危ないのでないか。耐震化などの対策 はどうか。

建設して42年になる建物で、近代建築100選にも選ばれている。黒川 事務所に耐震化調査はしてもらって、対応している。庁舎建設については、 いろんな選択肢があり、今年度は内部の検討会を立ち上げ、その後、外部 の人もいれた委員会を作って検討していきたい。

西郡が合併すると柴橋が中心になるので、庁舎の建設地としてはどうか。

西郡が合併すると、県の西庁舎が要らなくなる話はあったが、将来的に合併も含めて考えていかなければならない。

「さくらんぼ俳句大会」などの文化事業などで、退職した方のノウハウの 活用に取り組むなど、活気のあるまちづくりをしてはどうか。

地域のため、市のために、人材豊富なノウハウを活用していくことが必要 だ。「さくらんぼまつり」のなか等で、検討していきたい。

中学校の給食がはじまるが、現在小学校米飯給食で市の米を使っていると しているが、安全安心のためにどこでチェックしているのか。

地元の食材で地産地消は大事だ。外からの方が安い場合もあるが、農業の振興も必要であり、中学校給食の検討過程でコストだけにとらわれない方向も検討していきたい。なお、チェックの件については担当課からも聞いておきたい。

土日のインターチェンジの利用増加が考えられるが、仙台からの観光客の 誘致を推進すべきでないか。

スマートインターは3割増えてきている。これからいい季節になり仙台の人が来てくれれば半日コース等が増えてくる。積極的なPRをしていきたい。スムーズに降りられる等のイメージが大事だ。仙台にも寒河江会を作って、9月寒河江まつりに合せ、仙台駅から直通の列車を走らせる段取りをしている。1つのきっかけとして広がっていけばと思っている。継続してやっていく必要がある。

町会で4月の第一日曜日にゴミ拾いを行っている。45袋集まったがマナーの悪さがあげられる。また、4月13日に除雪を担当した方々がボランティアで担当した道路のゴミ拾い作業を行ったと聞いているが、日程的に3月末とか早く実施できないか。

除雪協力会で1日かけて実施しており、7年目となる。除雪が終わっている段落して時間の都合がつくところで実施してもらっている。感謝している。

単身高齢者等の火災警報器設置事業について、本人がわからないので、民 生員さんを通じて周知するなどの対応をしてほしい。

今年度市内で500個の火災警報器設置を予定しており、周知と取り付け方法について、悪徳業者などに引っかからないように対応したい。

合併について、山形市との合併はどのような利点があるのか。

合併は避けて通れない課題だ。基本的には地域性ということで西郡であるが、相手もあることなので、例えば中山、天童ということも可能性としてあるのでないか言った。山形というと飛んでしまい首をかしげる人がいる。地域の施設の統廃合で周辺の過疎化が進むのでないかという心配が少なからずあるのでないか。鶴岡、酒田の合併の評価が出てくるので、それを検証していきながら、西郡の合併を考えていく必要がある。今年は鶴岡の市長選挙が予定されており、合併の評価が出てくるので注視していく。

後日回答

小学校米飯給食で市の米を使用しているとしているが、そのチェック方法等 について

<回答>

学校給食用の米穀は、(財)山形県学校給食会から全農山形通じて「JA寒河江西村山」に発注されます。注文を受けたJA寒河江西村山は、「寒河江産」であることが明記された袋入りの検定済の地元産米(はえぬき)を学校給食会指定の精米工場に出荷します。そして、そこで精米され、「寒河江市」と明記された袋(10kg)に入れて指定の炊飯工場に出荷されます。(自校炊飯校には精米のまま届けられます。)炊飯工場では、「寒河江市の学校給食用の寒河江産はえぬき」として他のものとは明確に区分して保管・管理され、各学校からの注文に応じてそれを炊飯し、各学校に届ける仕組みになっています。(学校給食に地場産の良質米を導入するこの仕組みは、県内35市町村統一した方法として実施されています。)

このように、学校給食用の米穀は、厳密な管理体制のもとに流通が行われております。

これらの確認は、学校給食会と村山教育事務所の職員によって毎年定期的に行われていますし、本市においても必要に応じて随時立ち入り調査等を行う態勢にあります。

うろこや寒河江店の向いに「カワチ」が建設されており、南側に道路が切られているが、その道路を西に延長し、寺山を通って柴橋平塩線につなげる道路 建設について

< 回答 >

建設される「カワチ薬局」の敷地には、都市計画道路小和田鷹ノ巣線が計画されております。

この都市計画道路は、内回り環状線都市計画道路島落衣線に接続する道路として位置付けされておりますが、現在のところ整備についての計画はないところです。